

## ■ 学歴

---

1. 関西学院大学大学院

## ■ 学位

---

1. 文学修士

## ■ 研究分野

---

1. 日本近代文学
2. 日本古典文学
- 3.

## ■ 研究キーワード

---

1. 見立て
2. 東洋的見地・西洋的見地
3. 意外性の発露

## ■ 研究課題

---

1. 夏目漱石文芸における不思議さの究極に在るものの究明
2. ファンタジー文学における本質と人とのかかわりについて

## ■ 担当授業科目

---

1. 文学
2. 日本語表現法
3. 子どもと言葉
4. 子どもと絵本
5. 北九州の技と文化
6. 北九州の過去・現在・未来
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.

## ■ 授業を行う上で工夫した事項

---

※ 助教・助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項

- |    |  |
|----|--|
| 1. | 授業科目名【文学】                                    |
|    | 文字離れの進んでいる学生に文学理解の懸け橋として、物事の視点をどこに納めるかという観点を |

	見出すためにまず、社会学的考察をしながら、文学が実学であることを共に学ぶ。社会学的考察がなぜ重要かという、人の心・背景・時代・言葉・表現すべてが含まれていることを認識できるから、おのずと文学の本質にせまることができるので工夫しながら講義を進めた。
2.	<p>授業科目名【日本語表現法】</p> <p>小論文の作成、わかりやすい表現、敬語、接客の仕方等々、豊かでの的を射た表現が出来るように座学だけではなく、マンツーマン方式の添削指導を取り入れながら講義を進めた。</p>
3.	<p>授業科目名【子どもと言葉】</p> <p>言葉が育つ環境の在り方を、実例を挙げながら講義を進めた。言葉の育ちを支える保育者の援助についての理解を深めるべく努力した。</p>
4.	<p>授業科目名【子どもと絵本】</p> <p>現代の管理社会や教育環境の中で、自分のアイデンティティを確認するためには、なにか架空の世界、絵本文学というものがあるのが非常に重要な意味を持つてくるので、もう一度自分の生きてきた道をフィードバックすることにより、将来の保育職に就くために求められる大切な知識、意義を理解させるべく基礎能力を養うことに力を注いだ。</p>

## ■ 学会における活動

	加入時期	所属学会等の名称	役職名等（任期）
1.	1983 年	日本文芸学会	
2.	1983 年	日本キリスト教文学会	
3.	1985 年	日本近代文学会	

## ■ 研究業績等に関する事項（2023 年度）

	発行又は 発表の年月	著書、学術論 文等の名称	単著・ 共著の別	発行所、発表雑 誌等又は発表学 会等の名称	概 要
<b>（著書）</b>					
1.					
2.					
3.					
<b>（学術論文）</b>					
1.					
2.					
3.					
<b>（翻訳）</b>					
1.					
2.					
3.					
<b>（学会発表）</b>					
1.					

2.					
3.					

## ■ 外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共同研究				
	研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
1.				
2.				
3.				

(2) 個人研究				
	研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
1.				
2.				
3.				

## ■ 社会における活動

	任 期 期 間 等	団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等
1.	2010年～2023年	北九州市子ども・子育て会議	北九州市子ども・子育て会議 専門委員
2.			
3.			

## ■ 学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

	任 期 期 間 等	会議・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等
1.	～2024年3月31日	大学短期大学部	短期大学部長
2.	～2024年3月31日	大学短期大学部附属シオン山幼稚園	幼稚園長
3.			